

小田原再生可能エネルギー事業化検討協議会主催

『ミニ太陽光発電システム組立てワークショップ』

& 『親子で♪ソーラーパワーで遊ぼう！』

1. 目的

地域で消費するエネルギーはできるだけ地域でつくりだすという社会への転換を目指し、市民、事業者、行政等で「小田原再生可能エネルギー事業化検討協議会」を立ち上げ、再生可能エネルギーの普及を促進する仕組みを検討している。

協議会の検討内容や再生可能エネルギーの導入を促進する方法として、昨年度は「市民意見交換会」を開催し、専門家を交えて、参加者との意見交換を行った。

今年度は、事業会社の設立及び事業の実施に向け、より多くの市民への効果的な協議会活動の周知を行うために、昨年度とは違う面からのアプローチが必要と思われる。

そこで、身近なエネルギーが実感でき、また体験型にすることで、より多くの人が興味を持てる機会を提供する。

2. 概要

(1) 日 時 8 月 29 日 (水) 13:30～16:30

(2) 会 場 小田原アリーナ 研修室

(3) 内 容

1. ミニ太陽光発電システム製作	} 選択制
2. ソーラーフログ工作	
3. 協議会の説明	

(4) 対 象 ①ミニ太陽光発電システム製作 成人 5 組 (1 組 3 名程度)

②ソーラーフログ工作 小学生 20 名 (保護者同伴)

(5) 参加費 ①ミニ太陽光発電システム製作 32,800 円

②ソーラーフログ工作 1,100 円

(6) 持ち物 ①ミニ太陽光発電システム製作 なし (藤野電力から工具の提供有り)

②ソーラーフログ工作 プラスドライバー (細いもの)、ニッパー (又はハサミ)、ピンセット

(7) タイムテーブル

時間	項目	内 容	備 考
13:00	受付	参加費の徴収、「おだわら再エネ」パンフレットの配布	
13:30	開会	コーディネーター挨拶	
13:40	ミニ講演	協議会説明「“おだわら再エネ”ってなあに？」	講師：志澤氏
14:00	体験	①ミニ太陽光発電システム組立てワークショップ	講師：藤野電力 小田嶋氏
		②ソーラーフログを作ろう！	講師：事務局
16:30	閉会		

3. 内容

(1) 開会 (13:30～ 5 分)

- ・コーディネーターによる挨拶

(2) ミニ講演 (13:40～ 20 分)

①協議会説明「“おだわら再エネ” ってなあに？」(講師：志澤氏)

小学生でも理解できるように紙芝居のような内容にまとめ、パワーポイントを用いて、再生可能エネルギーの紹介、太陽光発電の紹介、協議会の取組（小田原という地域における再生可能エネルギーの普及活動）を説明する。

(3) 体験 (14:00～ 2 時間 30 分ほど)

①ミニ太陽光発電システム組立てワークショップ (14:00～16:30)

藤野電力の小田嶋氏を講師とし、製作方法を説明。協議会委員及び事務局が各作業机をまわり製作を補助する。

②ソーラーフロッグを作ろう！ (14:00～15:00)

小学生 1 人につき 1 個のソーラーフロッグキットを配布。事務局が組立て方を説明。協議会委員及び事務局が各作業机をまわり製作を補助する。

③ソーラーフロッグで遊ぼう！ (15:00～15:30)

晴天時は製作後、アリーナ敷地内の広場でソーラーフロッグを動かす。その後は太陽光発電システムの製作を見学し、随時解散。

(4) 閉会 (16:30)

4. 主催者側参加者

(1) 事務局

山本泰生、片野和彦、簗島秀治、三嶽知美、鈴木栄二

(2) 協議会

志澤昌彦、鈴木大介、鈴木伸幸、中矢慎一、西山敏樹、原正樹、山崎淳一